

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年 8月16日（木）

### 2 確認箇所

既設多核種除去設備

### 4 確認項目

- (1) 既設多核種除去設備建屋周辺状況
- (2) 既設多核種除去設備C系吸着塔3Cからの系統水漏えいの状況

### 4 確認結果の概要

#### (1) 既設多核種除去設備建屋周辺状況について

漏えいリスク等の把握の観点から、既設多核種除去設備建屋周辺の配管や側溝の敷設状況を確認した。

- ・ 建屋周辺を目視で確認したところ、構内排水路へつながる側溝等は確認できなかった。（写真1）
- ・ 建屋の東側、北側、西側については処理水等を移送するための配管が接続されていた（写真1-1、1-2、1-3）。南側については、吸着塔などの搬入口となっていることから、配管類は敷設されていなかった。（写真1-4）
- ・ 建屋の北側（写真1-2）、西側（写真1-3）にはフェーシングされた法面があった。



（写真1-1）

建屋東側

この東側に既設ALPSサンプルタンクがあることから、主に処理水を供給する配管が敷設されていた。



(写真1-2)  
建屋北側  
水の移送配管はALPS処理水移送配管やろ過水移送配管等が敷設されており、さらにケーブル類も敷設されていた。

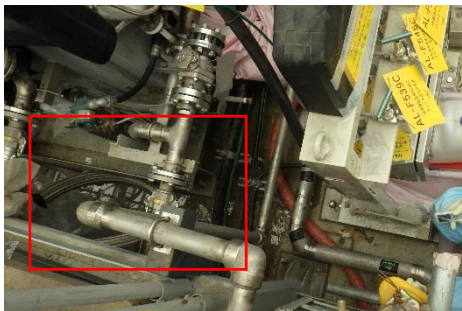


(写真1-3)  
建屋西側  
RO濃縮水移送配管・増設ALPSからの炭酸ソーダ供給配管等が敷設されていた。

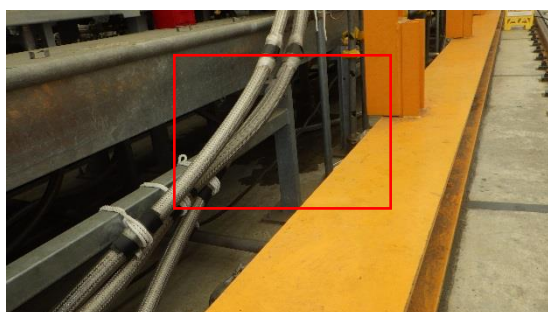


(写真1-4)  
建屋南側

- (2) 既設多核種除去設備C系吸着塔3Cからの系統水漏えいの状況について  
本日10時43分に既設多核種除去設備C系吸着塔3Cより系統水の漏えいが発見されたことから現場を確認した。
- ・吸着材交換のため、水張りを実施していた際に吸着塔上部マンホールから系統水が溢水した。
  - ・溢水については水張弁を閉めたことにより停止した。(11:20)
  - ・漏えい水は建屋内に設置されている堰内にとどまっており、外部への影響は無い。(写真2)
  - ・東京電力では今後、詳細な原因調査と対策を実施する。



(写真2-1)  
赤枠内に漏えい



(写真2-1)  
赤枠内に漏えい  
黄色い鉄骨の下が堰になっている。

- 5 プラント関連パラメータ確認  
各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。